

第21回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会 ランチョンセミナー

ランチョン セミナー 8

口腔ケアのチームアプローチ —均てん化と個別化に向けた取り組み—

誤嚥性肺炎の予防や摂食・嚥下機能の維持回復の観点から口腔ケアの普及が進み、病院や介護施設等で口腔ケアの実施率が急激に上昇していますが、エビデンスに基づいた口腔ケア手技の開発や均てん化、更には個別化といった点についてはまだまだ多くの課題が残されているのが現状です。

本セミナーでは、松尾浩一郎先生を講師にお迎えし、安全で効果的な質の高い口腔ケアを提供するためのポイントや、現在、実際に院内で行っている口腔管理におけるチーム医療での取り組みについてご紹介頂きます。



演者

松尾 浩一郎 先生

藤田保健衛生大学 医学部歯科 教授



| 座長 | 戸原 玄 先生 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
老化制御学系口腔老化制御学講座 高齢者歯科学分野 准教授

日時 2015年 9月12日 (土) 12:30 ▶ 13:30

会場 第3会場 〈国立京都国際会館 1階「アネックス1」〉

講演内容

- チーム医療における口腔管理のポイント
- 病態別の口腔アセスメントとケアプロトコル
- 口腔ケアの均てん化と個別化に向けた当院の取り組み

ご留意事項

- ランチョンセミナーは事前登録制となっております。
- 席数には限りがありますので予めご了承ください。
- 事前登録いただいた方には昼食をご用意いたしております。